

富士見中学校へ 青少年と未来をつなぐ教室に参加



第八十九号 社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

令和五年 三月一日

令和5年2月8日に『令和4年度青少年と未来をつなぐ教室』が富士見中学校で開催され、福祉に興味を持つ1年生を対象に人が人を支える福祉の仕事の魅力について説明させていただきました。アンケートでは、「介護の仕事のやりがいを知り、将来についても考えられた」との意見をいただきました。

目次

- P 1～4 行事紹介
- P 4 栄養課だより
- P 5 包括だより
- 施設職員研修報告
- オンライン研修
- P 6 温かい心に感謝
- お知らせ
- 編集後記

ホームページアドレス <https://fujimi-kai.or.jp>

正月を迎える準備

門松づくり

特養サンホームふじみは、昨年の12月中旬、正月準備で年神様を迎えるための目印になる門松を制作しました。

施設近くの竹林の竹を提供していただき、わら縄を巻き、紅白紐を縛った容器に竹を3本立て、入居者の方々には、協力者から提供された赤城山の女松の枝葉と梅や南天など縁起物の素材を飾っていただきました。入居者の方は「今年もお正月の準備ができてよかったです」と笑顔で話されていました。

完成した門松一対は、施設正面玄関前に飾り付け、新しい年の幸せを願いました。



赤鬼と青鬼が出現

節分

2月3日は節分行事の豆まきを行いました。入居者の皆さん、職員全員で一年の無病息災を願い、思いを込めて赤鬼、青鬼に豆をぶつけていました。その後は小袋に入った甘納豆を皆さんで美味しくいただきました。今年も皆さんが健康に過ごせるよう願っております。

(サンホームふじみ 一之瀬記)



かわいい卵ができました

ふじみのさとはでは、お正月レクリエーションとして今年の干支「卯」を入居者様と一緒に作成しました。「元気に過ごしたいな」「コロンが終息しますように」など入居者様それぞれの願いが込められています。作成後には「可愛いのが出来た」「うちの子は背が高いから分かりやすいね」など一人ひとりの個性あふれる「卯」が出来上がりました。



また、お正月という事で普段よりゆっくり入浴し、リラクセスし

ていただきました。初の入浴レクリエーションを実施しました。お花を浮かべた浴槽は、普段より華やかで入居者様からも「可愛いね」「こんなに綺麗だと出たくなくなっちゃうね」など喜びの声が聞かれています。ゆっくり入浴することで心も身体もリラックスできていれば嬉しく思います。

今年も入居者様にとって笑顔溢れる年になりますよう、楽しめるレクリエーションを企画・実施していきたいと思っております。

(ふじみのさこ 小林理記)



ドーン!!

第1デイ

新サービス開始!!

第1デイサービスセンターでは、3月1日より、新サービスとして、アロママッサージを始めさせていただきます。

アロママッサージは、レクリエーションの一環として、希望された利用者様に対し、アロマセラピストの指導を受けた職員が、100%天然のエッセンシャルオイルを使用し、マンツーマンでマッサージを行うサービスです。

治療および機能訓練を目的としたものではなく、あくまでもエッセンシャルオイルの良い香りとマッサージ等によるリラクゼーション効果を目的としたサービスになります。

皆様に喜んでいただけるよう、職員も一生懸命勉強をしていますので、ぜひご利用ください。



セラピストの指導を受ける職員

① 料金 1カ所 300円

(例)

・手のみ 300円

・脚のみ 300円

・手+脚 600円

・手+頭部 600円

・手+脚+頭部 900円

② 時間 1回概ね10分

(介護保険適応外)

第1デイ

アロママッサージ始めました

料金: 1回300円～

時間: 1回概ね1回10分ほど

※詳細は第1デイ職員にお問い合わせください

お屠蘇配り行事

ふじみ第2デイサービスセンターでは、新年を迎えた1月4日（水）～6日（金）の3日間、お屠蘇を召し上がっていただき、一年の無病息災を願いました。利用者様に今年の抱負を伺うと「デイサービスに来るのが楽しみ。健康でいられるように頑張るから、よろしくね!」「お屠蘇もいただきたいし、楽しく毎日を過ごしたい。」など、笑顔で話されていました。本年も皆様に楽しい時間を過ごしていただけるよう努めて参ります。

(第2デイサービス 林記)



身体が温まる

料理を提供

今年の元旦に、新年を祝い、また一年の皆様の健康と幸せを願い、栄養課から「おせち料理」を提供させていただきました。

次に「おせち料理」と呼ばれるようになった由来を説明させていただきます。「おせち料理」のおせちとは、季節の節目にあたる「節（せち）の日を指す言葉で、漢字では「御節」と書きます。かつて平安時代の朝廷は、正月を含む五つの節に「五節会（ごせちえ）」の儀式を行い、特別な料理である「御節供（おせちく）」を神に供えていました。やがて、御節供（おせちく）は最も大切なお正月の料理を指し、「おせち料理」と呼ばれるようになったそうです。

さて、冬から春になる前の今の時期は、寒い時期が続いて身体が冷えますね。

栄養課では、寒い季節に身体が温まる料理を提供しております。温かい料理は吸収されやすく、消化しやすいことが身体に良い理由

の一つです。

身体を温める食材の一つに生姜があります。適量の生姜を摂って身体を温めると、血行の促進や冷対策にもなります。

冬の間の献立には、生姜を使用した献立を提供させていただいております。「豚肉と玉ねぎの生姜煮」「生姜ご飯」「ぶり大根」など、他にも炒め物や和え物などにも適量の生姜を使用しております。また他にも身体が温まる料理「シチュー」「ほうとう」「ラーメン」、汁物では「豚汁」「根菜の汁物」など、おやつでは、甘くておいしい「甘酒」「おしるこ」「温かくておいしい「肉まん」など冬の季節が感じられる四季折々の献立を日々提供しております。

これからも入居者様や利用者様皆様の健康状態や嗜好、食事形態等、多職種と連携しながら、安全に安心して美味しく食べて頂けるよう努めてまいります。

(栄養課 野村記)

包括だより (No.9)

富士見町産業祭へ出店

昨年の11月3日、コロナ禍で中止されていた「富士見町産業祭」が四年ぶりに開催されました。会場になった富士見公民館には、秋晴れの中、たくさんの方々が集まり賑わいを見せていました。

富士見会からは地域包括支援センター北部が、介護相談や福祉用具等のデモンストレーションのブースを設け、たくさんの方に足を運んでいただきました。親の介護が必要になった時にどこに相談したらいいか、デイサービスに通いたいけど、どのような手続きをすればいいか等で包括スタッフが相談に乗って対応させていただきました。

また、福祉用具のレンタルや販売を行っている(株)ソネットの福祉用具専門員のサポートで、その方に合った杖や歩行器を選び、実際に使い方などアドバイスをさせていただきますました。

見たことのあるもの、なかなか実際に運転する機会がない電動

車いすは高齢者だけではなく、小学生や中学生も興味津々で試乗していました。介護の経験のない方々にも介護保険が少し身近に感じられた良い機会になったと思います。

(包括北部 岡田記)



コロナ禍でも 研修を開催

職場内研修につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画視聴や少人数での研修開催を行ってききましたが、研修会の延期や中止にせざるを得ない状況もありました。そこで、当法人では、入居者・利用者様により満足していただけるサービスを提供できるように、職員の知識・資質向上を図るため、Zoomを活用したオンライン研修会の実施に向けて取り組んできました。

昨年7月から外部講師の協力をいただき、オンライン研修を開催することができました。最初の頃は、職員も操作等に不慣れで、画面や音声の接続、グループ分けがうまくいかない、受講者の状況や反応がわかりづらい等の様々な問題もありました。しかし、コロナ禍ということで施設内でも行動制限があり、普段なかなか顔を合わせる機会のない職員とのコミュニケーションや情報の共有が図れ、

とても実りのある有意義な時間となっております。

そして、部署ごとに施設内のパソコンや通信環境にもありますが、自宅のパソコン・タブレット・スマートフォンからも参加ができるようになったことから多くの職員が参加することができるようになりました。

また、オンライン研修は、録画もできるので、研修当日に勤務等で出席できなかった職員にも後日、視聴していただくことが可能となり、研修内容がしっかり伝わるようになったと感じます。

これからも一つひとつ問題解決に取り組み、後からも繰り返し確認ができる「動画視聴研修」と集団型研修と同じように意見交換やグループワークができる「オンライン研修」を用途に合わせ開催し、職員の資質向上を図り、入居者・利用者様への質の高いサービス提供に努めてまいります。

(総務課 大津記)

温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 山田幸三様ご家族
紙おむつ 24枚
- 須田晴江様ご家族
尿取りパッド 22枚
金 3万円
- 阿久澤幸枝様ご家族
尿取りパッド 240枚
- 鴛田洋様
足浴器 1台
- 船津博様ご家族
金 1万円
- 大友良子様ご家族
紙パンツ 120枚
- 横山一郎様
尿取りパッド 62枚
- 前橋社会福祉協議会様
尿取りパッド 90枚
紙おむつ 20枚
紙パンツ 18枚
- 大谷吉伸様
バラ バケツで2個分
- 狩野淑人様ご家族
BOX ティッシュ 60箱
- ほほえみの会様
手編み帽子 50個
- 榊澤利男様ご家族
尿取りパッド 59枚
- 羽鳥菊枝様ご家族
ほうれん草 5kg
- 窪田ふさ様ご家族
金 5万円
- 富士見社会福祉協議会様
不織布マスク 38箱
- 那須忠雄様ご家族
金 2万円



サンホームふじみ
ホームページのQRコードを掲載

お知らせ

前橋市より公募されていた旧富士見保健センター跡地活用事業の優先交渉権者に当富士見会が選ばれました。

地域住民の福祉向上と地域交流の更なる活性化に向けて、旧保健センターの改修工事を行い、ふじみ第2デイサービスセンター・ふじみ居宅介護支援センター・前橋市地域包括支援センター北部の3事業所の移転を予定しております。今後の進捗状況は、随時『ふじみだより』でご報告させていただきます。

編集後記

（こ）に、皆様のご協力をいただき「ふじみだより」第八十九号が無事発行することが出来ましたことを感謝申し上げます。

近頃、送迎で富士見町内を運転していると菜の花や梅の花が咲き始め、暖かな春がもうすぐそこまで来ていることを実感します。

子供のころは苦くて食べられなかったフキノトウも、今では美味しくいただいています。

次号は、令和五年七月の発行を予定しています。お楽しみに。

（広報委員長 後藤記）



ふじみだより 第八十九号
発行日 令和五年 三月 一日
社会福祉法人 富士見会
発行人 星野好孝
〒371-0115
前橋市富士見町小沢二〇七番地一
Tel 〇二七-二八八-三二二